

貴花（ぬちばな）

本調子

工六四	老四	合老四	老四	中尺工	合工
		でいちやよー	う	し	ち

六工尺中	四	老四中	工上	老四	老合
り	ていあ	たい	ばな	む	い
		が			

六四六七	六四	合老四	老四	中尺工	合工
		はな	や	ち	ゆ
		か			

六工尺中	四	老四中	工上	老四	老合
み	ていむ	い	や	な	ら
		ん			

六四六七	六四	合老四	老四	中尺工	合工
		へい	や	よー	ぬ
		ひ			

六工尺中	四	工六四	老四	工六四	老四
や	る	が	ひ		

一、でいちやよ押連りてい

あたい花摘いが

花や露頂みてい 摘いやならん

（ハイヤ ヨウヌ ヒヤルガヒー）

二、白瀬走川に 流りゆる桜

すてい思里に 貫ちやい佩きら

三、赤糸貫花や 里に打ち佩きてい

白糸貫花や ゆ得り童

四、赤糸貫花や 打ち佩きていさらみ

里が目笑れ口 拝み欲しやぬ

五、花ん貫ち 貯みてい

でいちやよ立ち戻ら

里や我が宿に 待ちゆらでむぬ